

西部

住民交流
サロン型

誰もが手話で交流できる地域拠点

<平成28年度開設>

西部ろうあ仲間サロン会

運営団体 : 特定非営利活動法人 西部ろうあ仲間サロン会
問合せ先 :  TEL 090-5702-1356
 FAX 0859-57-4137
 MAIL conan.3km.18-21.181@hotmail.co.jp
施設所在地 : 米子市両三柳 4751-10
ホームページ : <https://www.nakama-saron.com/>



活動日時

週3回
(月曜日、木曜日、金曜日)
10:00 ~ 15:00

活動内容

『聴覚障がい者の一人ひとりが「在る」、よりどころが「在る」、地域の中に「在る」そんな社会を作りたい』を活動理念として、地域の中で、当たり前聴覚障がい者と聞こえる人とが共存する真の共生社会の実現を目指し、当事者のみではなく、地域住民も気軽に参加できるカフェやイベントを開く等、地域と連携した事業を実施している。

【活動内容】

(通常の活動) 週3回(月曜日、木曜日、金曜日) 10:00~15:00

- ・ サロン会の開催

(イベント、教室等)

- ・ カフェ開催 毎月第3土曜日
- ・ 小中学校や鳥取県立鳥取聾学校との交流活動等
- ・ まつりの開催
- ・ 手話を楽しむ会
- ・ 手話講座等の実施・手話の企業研修
- ・ 聴覚障がい者の日中活動支援
- ・ 見守りボランティア支援事業の実施
- ・ 難聴者支援事業の実施 等



活動のきっかけ



高齢聴覚障がい者が気軽に集まり、ゆっくり過ごせる場所がほしい。情報もたくさん共有したい。地域の人に手話の輪を広げたい。聞こえないということを知ってほしい。など色々な思いで取組を始め、賛同者、地域の協力のもと、平成28年4月に県内初の聴覚障がい者が集う常設型サロンを開設。平成29年7月に鳥取ふれあい共生ホームに登録し、聴覚障がい者と地域の方々との架け橋となる取組を進めている。

今後の展望



活動2年目ということもあり、地域住民との交流が十分に図れていない面がある。地域住民にとっては、まだまだ特別な場所、無関係な場所という印象があり、それらを払拭するために、様々な仕掛けを考え、接点を持つようにしたいと考えている。

地域に必要とされる交流拠点となることを最大の目標としているので、今後は自治会が行ういきいきサロンの活動を支援するなど地域との繋がりを深めていきたい。



工夫した点

立ち上げ面

- 資金面に不安があったが、賛同者から多くの知恵、意見をもらいながら、方向性や課題について整理し、民間助成金等を活用した。
- 地域の理解を得るため、自治会での説明会や地域住民への訪問を実施。また、自治会に加わることで継続的な協力関係を築いた。

運営面

- 「どの意見も尊重し、自主的に動く」ということを大事にし、関わるメンバーがやりたいと思ったことを実現するための方法を考えるようにしている。
- 運営を継続するポイントは活動理念を掲げること。理念を常に意識した活動をすることで様々な課題が解決できると考えている。

代表者のコメント



西部ろうあ仲間サロン会 理事長 森田 忠正 さん

サロン会を立ち上げるにあたっては、多くの不安がありましたが、多くの人々の支援によりNPO法人にまで成長できました。一番大切なことは継続させることです。私自身がろう者です。ろう者が喜び施設作りができて、とてもうれしく思っていますが、それだけではなく、聞こえる方々にも足を運んでいただきたいです。ここは私たちの「居場所」ですが、私たちだけのものにはしたくありません。たくさんの方々を活用していただけることこそ、サロン会の理念につながります。

今後も苦労が続くと思いますが、仲間や地域住民、行政の方々にも力をいただきながら頑張っていきたいと思っています。